

【アーティストプロフィール（出演者提供）】



■ 松岡 祐美（まつおか ゆみ）ヴァイオリン

3歳よりヴァイオリンを始め、朔望氏に師事。ソロ、室内楽、オーケストラ等で演奏活動をしながら、後進の指導にも力を注いでいる。

現在、アルモニア管弦楽団コンサートマスター、コンセール・エクラタン福岡メンバー。福岡音楽学院非常勤講師、福岡青年音楽家協会会員。日本クラシック音楽コンクール優秀指導者賞受賞。



■ 吉本 恭子（よしもと きょうこ）ヴァイオリン

神戸女学院大学卒業。4歳よりヴァイオリンを始める。東儀祐二、森田玲子、田中玲子、清水玲子の各氏に師事。神戸高校オーケストラ、関西シンフォニーユースオーケストラのコンサートミストレス等学生時代より様々な演奏活動を経る。

現在 アルモニア管弦楽団に所属しながら演奏活動及びヴァイオリン講師として後進の指導を行なっている。



■ 吉武 志穂美（よしたけ しほみ）ヴィオラ

佐賀県出身。4歳よりヴァイオリンを始め、13歳でヴィオラに転向。佐賀大学文化教育学部附属中学校を卒業後、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ヴィオラ専攻卒業。在学中に第2740地区国際ロータリークラブ財団奨学生に選ばれ1年渡仏。渡仏時にスコラ・カントルム音楽院に在籍し、ブルーノ・パスキエ（Bruno PASQUIE）氏に師事。これまでにヴィオラを川崎和憲、大野かおるの各氏に、室内楽を松原勝也、市坪俊彦の各氏に師事。

現在、小中学校の教員として音楽の指導を行なっている。



■ 小林 真裕美 (こばやし まゆみ) チェロ

千葉県出身。私立東京音楽大学器楽専攻卒業。3歳からピアノ、15歳からチェロを始め、これまでに崎野敏明、荻田雅治、三森未来子の各氏に師事。卒業後はフリーの演奏家としてクラシックからポップスまで様々なジャンルで活動している。2014年10月には千葉市美浜文化音楽ホールにて初ソロリサイタルを開催。2015年より福岡を中心に九州各地にて演奏活動を開始。ソロや室内楽、九州交響楽団の客演演奏などで活動する傍ら、ジュニアオーケストラや個人レッスンにて後進の指導にもあたっている。



■ 錦戸りえ子 (にしきど りえこ) フルート

宮崎女子短期大学（宮崎学園短期大学）音楽科管楽器コース卒業。選抜者による定期演奏会、卒業演奏会に出演。第2回、3回、4回宮日音楽コンクール優秀賞受賞。フルートを永田明、宮崎路子両氏に師事。

現在、佐賀県内を中心にソロからアンサンブルまで幅広く活動中。アルモニア管弦楽団フルート奏者。若い音楽家の集い会員。佐賀県音楽協会会員。